

「核兵器廃絶平和都市宣言」制定35周年記念
広島市への中学生派遣事業実施要項

1 趣旨と目的

次代を担う市内中学生を対象に、被爆地広島市への派遣を行い、戦争の悲惨さを知ること、平和の大切さ、命の尊さを学ぶとともに、報告会等を通して市民全体への核兵器廃絶及び世界の恒久平和への意識啓発を目的とする。

2 派遣期間

令和元年8月20日（火）～21日（水）1泊2日

3 参加人員

市内公立中学校の生徒 17人

生徒数400人未満の中学校は1人、生徒数400人以上の中学校（富士宮一中、富士宮四中、富士根南中、大富士中）は2人

引率者4人

4 派遣場所と研修内容

(1) 派遣場所 広島市

(2) 研修内容 「原爆ドーム」や「平和記念公園」、「平和記念資料館」を現地ボランティアガイドの解説とともに視察、「本川小学校平和記念館」見学、被爆体験講話、路面電車（広島電鉄）とフェリーでの移動により「似島」に渡り、「臨海少年自然の家」の指導員による遺構めぐり等

5 参加資格

(1) 市内の公立中学校に在籍している中学生

(2) 戦争や原爆の悲惨さ、平和の尊さについて被爆地を訪問して学ぶことに興味を持ち、派遣後も研修で見聞きし学習したことを、積極的に広める等の活躍が期待できる生徒

(3) 心身共に健康で、本市の代表としての自覚と責任感を持って団体行動ができる生徒

6 参加者決定の方法

(1) 参加希望生徒は、下記書類を学校長に提出する。

ア 参加申込書（別紙1）

イ 参加承諾書（別紙2）

(2) 生徒の希望を基に学校長が総合的に判断し、厳選の結果を市教委に申し出る。

7 応募期間

令和元年6月4日（火）～6月25日（火）

8 申込書等の提出先

生徒在籍学校長

9 学校の選考の方法

提出された申込書と面接により、諸条件を総合的に考慮して決定する。

※学校は、提出書類を各1部用意し、推薦書（別紙3）と共に7月2日（火）までに富士宮市教育委員会学校教育課（風間係長）宛てに提出する。

10 事前研修、事後研修等

結団式と事前研修では、日程等の説明と広島派遣での平和学習に向けて講演とDVDで合わせて30分程度の簡単な事前学習を行う。

事後研修では報告会として、生徒たちによる発表を保護者や関係者の前で披露する。

事前研修・結団式 8月2日（金）15:00～17:00 市特大会議室

事後研修・報告会 10月3日（木）15:30～17:30 市特大会議室

11 参加経費 無料（現地での飲み物や土産代のみ自己負担）

12 引率者 4人

団長…森 充博 富士宮第三中学校長

指導員…長嶋 昌和 富士根南中学校教諭

事務局…小川 智子 富士宮市市民部市民生活課市民安全係長

事務局…佐野 祐匡 富士宮市市民部市民生活課市民安全係主事

※添乗員1名同行

13 その他

(1) 中央図書館で7月27日～9月26日に戦争に関するテーマコーナーに合わせ、広島に関する紹介コーナーを設置

(2) 地元新聞の記者1名が同行取材する予定